

先輩からのメッセージ



School of Law

自由と選択,そして因果応報

法学部 H22年3月卒業 中尾 賢一

何をしたいのか、どう過ごすのか、自由にやりたいことをできるのが大学生活だと思います。その中で将来どのような仕事につきたいかな人間になるのか、その礎を築くのも大学生活です。

勉強面について、法学部には学科がないことが特色として挙げられます。数ある講義の中から自由に選べるので、憲法や民法などの法律学のみならず、政治理論や法制史など幅広く勉強することができます。法学部卒業後は法科大学院や法学部への進学、公務員、民間企業への就職と様々な道があり、自分にあった選択ができることです。

生活全般についてはサークルやアルバイトなど、付き合う人間と行動の幅が無制限に広がります。いろんな人との出逢いを大切に視野を広げ、たくさんの方のことを学んでください。

自分が大学生活で大事にしてきたことは、何事にも挑戦し心の底から楽しむことです。全力で学び、全力で遊び、未来を見据えて充実した大学生活を送ってください。



School of Economics

可能性を広げてみませんか

経済学部経済・経営学科H21年3月卒業 田原 愛美

皆さんは将来どんな仕事につきたいですか?まだはっきり決めてない、という人のほうが多いかもしれませんが、経済学は社会生活とのつながりが深いという点で、社会人になったときにとても役立つ学問だと思います。

経済学部では経営や会計、マーケティングなどの企業分析分野、財政や金融といった経済システム分野など、経済について幅広い内容を学ぶことができます。講義ではニュースなどで耳にしたことのある題材を扱ったり、企業で働いている方の話を聞く機会も多いので、とても貴重な経験ができます。

また、公認会計士や税理士など会計のスペシャリストを目指す学生も多く、ひとりひとりが将来にむけて充実した学生生活を送っています。

経済学部は将来への道を切り開くことのできる素晴らしいところです。皆さんも、経済学部で自分の可能性を広げてみませんか。



School of Dentistry

歯学部ってどんなイメージ?

歯学部5年 安藤 かすみ

受験生のみならず、「歯学部」と聞いて、どんなイメージを持っていますか?

「6年間も、歯のことばかり勉強するのは退屈じゃない?」とか思っていないか?答えはNO!です!歯学部は、歯・口腔のエキスパートを育てる学部ですが、そのためには人体のすべてのこと、さらには社会のことまで広く学ばねばならないのです。

たとえば1年次の一般教養では、言語・数学・物理・化学・政治学など、一見歯学と関係のなさそうな科目も、一通り学びます。自分で科目を選択できるのは一般教養のときだけなので、自分の興味・関心のある科目を他学部の人たちと一緒に受講して、総合大学である九大の魅力を実感してくださいね。

そして2年次以降は歯学部の専門科目を学びます。専門といっても、「歯を削る、入れ歯を作る」といういわゆる歯医者さんの仕事を学ぶだけでなく、歯・口腔の発生・発達や病変とその治療法、さらに人々が健康に生きていくために医学者・科学者としてどうするべきか、を広い視野で考え、学びます。

歯科医師というのは、「食べる、話す」という人間のいのち・幸福の根本を支える重要な仕事だと私は思っています。九大歯学部には、そんな歯科医師の仕事とその教育に情熱をもった先生方と、その職のエキスパートになろうと努力している皆さんの先輩がいます。

私たち学生は、この九大歯学部で学びつつ、部活動やアルバイト、長期休暇での旅行・留学など、今しかできないことを満喫して、最高に楽しい学生生活を送っています!あなたも、私たちのあとに続きませんか?

次の春キャンパスでお待ちしています!



School of Medicine

受験生へのメッセージ

医学系学部 保健学専攻 修士1年 溝口 明日美

保健学科は、看護学、検査技術科学、放射線技術科学の3専攻から成り立っており、私は放射線技術科学を専攻しました。

保健学科では、一般教養だけでなく医療に関する専門的な知識を学ぶため学習内容は非常に多く、時には試験勉強やレポートに追われる日々が続くこともあります。しかし、学生が積極的に学びたいという姿勢があれば、先生方や大学職員の方も積極的にバックアップしてくれ、自分の将来の職業に向けてモチベーションを保ちながら学習していける環境だ

受験生のみならずへ!

大学ってどんなところだろう——。教授の先生から聞くのもいいけれど、やっぱり学生から聞く話の方がナマというか、リアルな感じはするみたいです。



School of Medicine

何気ない毎日がチャンスです!

医学部医学科 H21年3月卒業 財津 瑛子

医学は他の分野と比べ人を通して学びます。日本だけでも現在約30万人の医師がおり、毎年約8千人の新たな医師が誕生しています。世界の医師や医学生数を考えるといかに自分と同じ道を志す「仲間」が多いかに気付かされます。その「仲間」がどのような教育を受け医師になるのか、興味を湧いてくる人は多いでしょう。

九大はイギリスの大学病院に1ヵ月間実習する日本医学教育振興財団のプログラムに参加しています。私はロンドン大学セントジョージ病院で実習をしました。慣れない医学英語を駆使し、患者の問診、プレゼンテーション、現地の医学生と実技の練習など、やりがいある経験をしながら過ごす日々は日本の実習にはない緊張感と充実感があります。

また、医師だけでなく患者自身が「医学生を育てている」という自負はイギリス社会のもつ教育への姿勢を実感させられます。

九大には多くのチャンスがあります。多くを見て、多くを学んで、そして未来の後輩にそれを伝えてください。

と思います。また、限られた時間の中でも、バイトをしたり、部活やサークルに励んだりすることで、学業以外の面でも充実した大学生活を送ることができます。

大学は高校までとは異なり、いろいろな場面で様々な人と出会う多くの機会があります。一般教養では他学部の人と、専門教育では保健学科内の他専攻の人とともに学習することがあり、様々な考えに触れることができます。また、大学や実習先の病院・施設などでも個性豊かな指導者との出会いがあり、様々な考え方や多方面への豊かな知識を持った多くの人と関わっていくことで、人としても大きく成長できたと思います。さらに、バイトや部活、サークルをすることも人との出会いは増え、自らが積極的に動くことにより、自分の視野や人間関係など世界を広げていくことが可能です。

保健学科は、勉強や実習などとても大変ですが、学生として学業を充実させるだけでなく、人との出会いを通じて自らの世界を広げていくことができる学科です。

受験というハードルを乗り越えれば、多くの出会いが待っています。皆さんと九州大学のキャンパスでお会い出来るのを楽しみにしています。



School of Engineering

工学部での生活について

工学部 機械航空工学科 機械工学コース4年 桑原 雄大

皆さんの工学部に対するイメージはどんなものですか?「オタクが多そう...」、「男だらけ...」、「勉強が忙しそう...」などなど。程度の差はあれ、これらのイメージはほぼ正確だと思います。「オタク=特定の分野の知識が深い人」という意味で、コンピュータオタク、自動車オタク、飛行機オタクなど、いろんなオタクがいます。男女比も工学部の場合、男子学生が圧倒的に占めます。残念ながら自分から積極的に行動しない限り、ドラマのようなキャンパスライフはほぼ望めません。勉強の面でも、他学部と比べると必修科目は多いかもしれませんが、しかしポテンシャルを考えれば、身近なところに「専門家」がいて、色恋ごとに感化されることなく、嫌でも勉強ができる環境だということです。工学部はそんな素敵なところです。

みなさんの工学部に対するマイナスイメージを払拭したところで、つぎに九州大学工学部での4年間についてお話しします。

大学に入って一年半は主に教養科目を学びます。高校での授業の延長のようなものが主です。数学や物理・化学のような理系科目はもちろん、英語や社会、国語のような文系科目、保健体育のようなものもあります。「大学に入ったら工学をバリバリ勉強するぞ!!!」と気合を入れて入ってきた人には少し物足りなげかもしれませんが、次に学ぶ専門科目のための基礎固めですからモチベーションを保って耐えてください。

二年後期になるといよいよ専門科目の勉強が始まります。私が所属する機械工学コースでは、「4力」といわれる材料力学、流体力学、熱力学、機械力学をはじめとして、伝熱工学や内燃機関、機械設計製図などの科目を学びます。二年後期と三年前期は科目数が一番多く、大変な時期です。そうこうするうちにあっという間に時間が過ぎ、気がつけば入学から3年が過ぎていきます。

4年になるといよいよ研究室に配属されます。今までに学んだ専門科目を振り返り、自分の興味のあるテーマを選びます。研究室に配属されると自分の机とパソコンが与えられ、いよいよ工学部の学生らしい生活が始まります。

大学生活は高校と比べて自由な時間が格段に増えます。大学生活では勉強ももちろん大事ですが、自由な時間がある今しかできないことに挑戦することでも大切なことだと思います。自分の夢や目標に向かって様々なことに挑戦してください。大学4年間できるだけ自分を成長させられるかはみなさんの積極性にかかっています。九州大学にはみなさんの夢をかなえるチャンスがきっとあるはずです。そうした環境の中で、みなさんも素敵な大学生活をおくってみませんか?